



雜詠

横利根開門

大刀根の秋明かくと夕陽になりし
 八ヶ嶽まともにもに山葵作り住む
 自動車ぞと稻分けて兒等走り來る
 どこまでも富士見て行くや冬の旅

好日庵

栗林公園

水鳥に障子を開けし小春かな

室戸岬

榕樹も岩山を這ふ小六月
庭つたひ火を入れに來ぬ春の宵

犬山

白らむ帆は上り船なり春の宵

東北小景

もんぺはいて目ばかり出して田打かな
藁覆をとらぬ水車や李咲く
湛水を殘して晴るる若葉かな

十和田湖

水際から若葉の山の櫻かな

大曲

庭師おる廣間に着くや閑古鳥